



# 度会町議会 だより

## 広報委員

- 委員長 若宮淳也
- 副委員長 溝口周生
- 委員 西井仁司 岡村広彦
- 濱岡裕之 牧幸作

## 第2回定例会 平成30年6月5日～15日

○平成30年度一般会計補正予算5,863,200円を議決。加えて、平成29年度一般会計補正予算の専決処分を承認。

また、総務住民常任委員会関係9議案、産業教育常任委員会関係2議案を可決、議員発議1議案を可決した。その他、度会町固定資産評価審査委員の選任についての同意、繰越明許費繰越計算書について報告を含め、計議案16件、報告1件を可決・承認・同意しました。

\*詳細は、広報わたらい8月号をご覧ください。

○一般会計補正予算：給食費のおおよそ5割の補助

を実現し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、小学校の学校給食費補助として946千円を追加、中学校の学校管理費を444千円追加。

○度会町固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、橋本善郎氏(日向)を再任することに同意しました。

### 予算決算常任委員会

- 委員長 岡村広彦 副委員長 若宮淳也
- 委員 議長を除くほか全議員

### 平成30年度一般会計補正予算等：審議内容

#### 総務課関係

- ・みえ森と緑の県民税市町交付金基金を財源として木製遊具を新設するのか?：木本タエ子
- ・非開示請求はどういうものなのかについて問う。：登喜三雄
- ・L G W A N の3次から4次への移行はどのように期待できるものなのか?：登喜三雄
- ・パッカー車の購入予定価格のうち420万円の不用額の説明を求む。：濱岡裕之

#### 防災環境課関係

- ・I P 無線機の概要とどのような時に使用するものなのかを問う。：登喜三雄

### 建設課関係

・町道牧戸線里中橋梁の構想を問う。：登喜三雄

### 教育委員会関係

- ・小中学校給食費の3割補助相当分を議決したにもかかわらず、4月から7月分が6%補助となっており、3割補助相当分が計上されていない。執行を留保する理由は。：登喜三雄
- ・可決された予算については執行する権利と義務が生じるのではないか?：登喜三雄
- ・人権フォーラムの予算について内容を問う。：牧幸作

### 度会町議会改革特別委員会

- 委員長 岡村広彦 副委員長 濱岡裕之
- 委員 議長を除くほか全議員

### 度会町の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する要望(決議)：提言内容

市町村の議員又は市町村長の選挙においては、公職選挙法に基づき、任意性選挙公報を発行することができます。常に行われる機会を通じて選挙人の政治常識の向上に努めるとともに、特に選挙に際しては必要と認める事項を選挙人に周知させなければならぬ。本町においても選挙公報の発行により、各候補者の氏名、政権、経歴等について本人による公明

な情報が届けられ、有権者が公平に選択できる機会が拡充されるとともに、候補者にとって立候補しやすい環境の一助となることをして、度会町選挙管理委員会に選挙公報の発行を強く要望する。

## 6月15日 一般質問 (要約)

### 若宮淳也

●少子高齢化・人口減少社会のスピードと危機感を以て対応する度会町の政策について

度会町の人口は、2004年に減少に転じてから、年々減少しており、このままいくと推計では2040年に約6000人、2060年には約4000人になるといわれています。出生率も16とここ数年は上がってきているものの、人口減少に歯止めをかけるものとなっていません。また、度会町に転入する人よりも、転出する人の方が多い状況が続いています。少子高齢化の問題も深刻です。

私たちが考えている以上に少子高齢化と人口減少のスピードが速く、深刻なものとなっています。度会町はこのスピードの速さに危機感を持って対応し、一つひとつの事業を大胆に展開していかなければならないと考えます。

例を挙げると、転入者(移住者)を増やす、企業誘致を増やすという意味で光通信網を整備することを推し進めている町もあります。あるいは、子育てという視点からは、公営塾の無料化や、高校卒業まで医療費を無料にするという地域もあります。また、高齢者の移動手段を確保するための交通政策を意欲的に考えている地域や、買い物難民にならないようネットでの買い物物を

高齢者にも導入している地域もあります。このように各地域で様々な取り組みが進められています。参考にするべきところは参考にして、新たな取



り組みを実施すべきではないでしょうか。子育てという視点、介護や福祉という視点、人口という視点、それぞれの視点から少子高齢化・人口減少社会に歯止めをかけていかなければなりません。

①少子高齢化・人口減少が進むスピードの速さに対する危機感を度会町がどの程度持っているのかお聞かせ願いたい。また、具体的な手立てを考えているのかお聞かせ願いたい。

②特に、事例でも挙げたように光通信網等の情報通信関係のインフラ整備などは度会町でも必要だと考えますが、町の今後の方針をお聞かせ願いたい。

### 町長答弁

①「危機感」につきましては、他の自治体と同様、言葉には言い表せないほどの危機感を十分に感じています。なお、「具体的な手立て」につきましては、総合戦略の中で、効果と指標を見据えた39の事業を掲げて進めています。

特に子育て支援対策事業については、私の重点課題のひとつであり、子ども医療費の窓口無料化の実現がこの9月に実施される予定となりました。

また、小中学校の給食費助成については、給食費の助成比率を、約50%に引き上げ、保護者負担率を約50%に軽減することによって、子育て支援に寄与できればとの思いで、子育て支援対策を講じることにしました。

高齢化社会に対する、買い物や病院通院の手足となるデマンドバスや、福祉バスの運行については、検討を加えながらも、大変困難な対策であると現状では認識しています。ただ、他の面からの切り込み策はないか、との模索を続けているのが実情です。買い物難民、病院への通院の利便について、当町としても、実情に合った制度の創設へ、官民協働による努力をしていかなければならないと考えています。

また、老人ホームわたらい緑清苑は老朽化による改修工事と同時に、入所待機者の解消、今後の安定経営、そして、高齢者の方々が安全安心して



老後が送れることをめざし、この夏から20ベッドの増設工事に着手し、平成31年4月リニューアルオープンする運びとなりました。

少子高齢化や人口減少の歯止め対策を、皆様とともに、知恵を出し合い、度会町がより住みよい町になるよう頑張りたいと思います。

②あくまで予定ではありませんが、今年の夏頃から光通信網の幹線工事を始め、各家庭へは、平成31年度中を目途に光サービスの提供を開始する予定との情報を得ました。高速通信網の整備につきましては、地域住民へのメリットや、多角的な活用などのポテンシャルが期待されることから、今後も促進していきたいと考えております。

## 濱岡裕之

### ●度会町の観光施策について

度会町の観光の現状と課題についてお聞き致します。

①第6次度会町総合計画(2011～2020)でも、観光についての項目はありますが、計画と現状についてどのようにお考えですか

②町長のめざす「日帰り観光」の今後の取り組みについて

③町内の観光資源の活用について(社寺、公園、山や川等の自然)

④「度会町観光協会」について(観光協会のない理由とは)

⑤映画ロケ地の活用について

⑥町の公式紹介ムービー(ホームページ)作成の有無は



### 町長答弁

①宮リバー度会パークや遊水プール鏡などの交流拠点の充実、日帰り観光スポット整備の推進、観光ボランティアの育成、地場産業の活用、広域観光の充実、観光交流推進体制の整備などを事業項目として掲げております。計画に掲げた項目については、概ね順調に進んでおり、中断することなく継続していきたいと考えております。

②「宮リバー度会パーク」を当町の玄関として色々な

角度からPRを続け、集客力の増員向上と収益力の増加向上を掲げて取り組んでまいりました。マスコミ等(テレビ、新聞、雑誌等)で取り上げて頂く機会が増え、当町を訪れた方々は2016年には約18万人弱となりました。ただ収益力の増加の向上につきましては、まだまだ遠いものがあります。当町の自然の持つ良さ、素晴らしい隠れた地域資源をも含め、「宝の持ち腐れ」にならないよう、将来、当町の、物づくり認証制度ができ、次々ともものづくり産業による地域の特産品や特産物がプロデュースできる体制づくりを継続して、伝承をしながら各種事業展開をしてまいりたいと考えています。

③宮リバー度会パークを核として宮川を中心とした川遊びを実施しています。また、七洞岳登山道整備をはじめとした山歩きのための整備を行っています。

2カ年連続でのバイクイベントの誘致やロードバイクでの町内散策を推奨しており、アウトドアスポーツまるごとPR事業が今年度から実施され、ますます県南部地域でのアウトドア事業を、PRしていくこととなります。

④今後は、この伊勢志摩南部地域の広域連携の流れの中で、当町も日帰り観光スポット、立ち寄りスポット、周遊コースのワンストップとなるよう、パンフレット、チラシ、ポスター等時代にあつたものを作成し、外国人向けの外国語を記載した発信物を作成することも視野に入れ、検討していかなばと考えています。まずは、「観光案内所」の設置が急務であると考えています。

⑤伊勢志摩フィルムコミッションが中心となって、ロケ地マップや統一の案内板、展示会の開催などの検討を行っているところです。それが具体化した時点で、度会町として預かっているモニユメントや小道具の展示などを含め、ロコミでの広がりを期待してSNS等での周知を行うこととしていきます。

⑥制作には、それなりの費用が必要であり、その活用と効果を慎重に見極めた上で、取り組むべき事業とも考えております。本日のご提案をしっかりと受け止めるとともに、これらを勘案しながら、今後は検討していきたいと思っております。

## 研修・視察

★5月25日

岡山県和気町に鳥獣害対策と鳥獣処理施設等について視察を行いました。

### 研修



広瀬副議長の挨拶

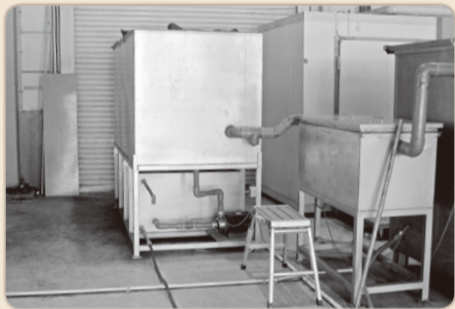


処理施設等についての説明・質疑応答

### 視察



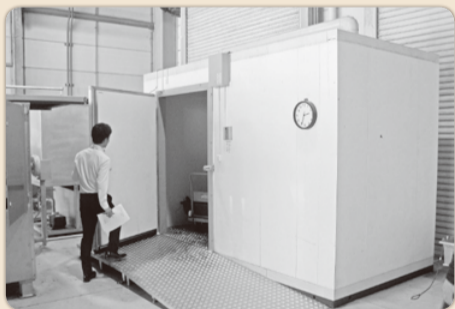
入り口での施設概要の説明



脱臭塔(集塵機)により周囲への環境に配慮



微生物による鳥獣処理装置



野生鳥獣を一時的に保管するための冷凍庫

### 視察内容

イノシシ、シカ等野生鳥獣の全国的な増加により、農林業被害が広域・深刻化しています。度会町でも住民からの苦悩の声が他分野から聞かれています。そのため、猟友会等関係団体による献身的な協力により野生鳥獣の駆除を行っています。捕獲後の埋設による個体処理は一定の限界があるため、鳥獣の処理施設について、知見を広めるとともに考察を深め鳥獣害対策の方策を探ることを目的とするため、岡山県和気町の先進事例の視察を行った。

事業費、環境への影響、施設の運営など様々な視点からの説明を受け、各議員から質問を行い、和気町鳥獣害担当者との意見交換を行った。本町でも捕獲されたイノシシ、シカ等野生鳥獣は年々増加しているため、捕獲後の処理には多くの課題があり、今回視察した和気町は「微生物による分解及び減容」方式の処理施設であり、本町でも有効であると考えます。

今後、処理施設の設置場所や経費、その他諸問題も考慮しながら、本議会においても検討していきたい。

### 議会の記録：概況(平成30年5月～7月)

- 5月24日―議会運営委員会・議員懇談会
- 5月30日―度会町総合戦略外部推進委員会
- 6月5日―議員懇談会
- 6月6日―議会改革特別委員会
- 6月15日―議員懇談会
- 6月20日―伊勢広域環境組合議会全議員協議会
- 7月18日―わたらい老人福祉施設組合議会臨時会
- 7月20日―議員懇談会
- 7月24日―度会郡町議会連絡協議会研修会
- 7月26日―議員視察(伊賀市)

### 参加式典等

- 5月19日 度会中学校体育祭
- 5月26日 度会町戦没者追悼式
- 5月30日 度会町商工会通常総会

